小平第十三小学校　給食だより（家庭数）



いただきます！

令和８年１０月３０日
小平市立小平第十三小学校
栄養士

4年生「食べ物を大切にしよう」



10月８日(木)に三信化工さんをお招きして、4年生は「食べ物を大切にしよう」という学習をしました。クロームブックを使って、ＶＲ写真や動画で給食室や田んぼ等の探検をしました。続いてＳＤＧｓや食糧問題について学習しました。世界には水や食料が得られずに亡くなっているこどもたちがたくさんいること、一方で世界では生産した食料の約3分の１が捨てられてしまっていることを知り、こどもたちはこの問題について真剣に考えていました。最後に食品ロスを減らす取組として、防災備蓄食品「アルファー化米」を使って「五平餅」を作り、食べ物の大切さを体験的に学びました。





6年生・出前授業「ぎょしょくの授業」

10月27日(火)、三浦屋さんを講師に迎え、6年生は「愛媛県愛南町ぎょしょくの授業」を行いました。漁業生産量、生産額の減少、漁師さんの高齢化、後継ぎ不足等、日本の漁業の問題を知り、愛南町の「魚職」「魚殖」について学習しました。「魚職」では、愛南町で行われているカツオの一本釣りについて映像を見たり、一本釣り体験を行ったりしました。カツオを釣るには想像以上に力が要ることがわかり、漁師さんの技術を感じることができました。「魚殖」では、愛南町で養殖されている真鯛について学習し、「養殖の真鯛」と「天然の真鯛」の実物に触れる体験もしました。魚に触れる体験は恐る恐るでしたが、いざ触り始めると持ち上げたり、目玉を触ってみたり、興味津々でした。







食べ物を大切にしよう！

10月は
「世界食糧デー月間」
「食品ロス削減月間」

10月の給食では９種類の「食品ロス削減給食」を実施しました。それに合わせて、給食時間に「食べ物の大切さ」を伝えるmeet放送を行いました。小平市のキャラクター「はぐれたべものズ」が給食メニューとコラボレーションし、こどもたちの興味関心を高めました。ぜひご家庭でも「食品ロス」の問題について考えてみてください。













図書コラボ給食『本に出てくるおいしいもの』

11月9日(月)～13日(金)の読書週間にあわせて、給食では十三小図書室とコラボした献立が登場します。本に出てくるおいしそうな料理…ワクワクしますね！

★９日(月)復活カレーライス、カラフルサラダ、ももゼリー【給食室のいちにち】作：大塚菜生

朝の身支度から始まり、食材の受け入れ検査、450人分のカレーライスとサラダ、ゼリーの調理、そしてこどもたちへの配膳まで、給食室の一日はどうなっているのか？

★10日(火)ハンバーガー【パックンバーガーくん】作：乾英里子

「バーガーくん」がいろいろなものを食べて表情を変える可愛らしい絵本です。

★11日(水) かき揚げ天丼【あげる】作：はらぺこめがね

カラッ、サクッ、ジュワー「あげる」音は、聞くとおなかがすいてくる、とびっきりイカす音。唐揚げ、かき揚げ、コロッケ、とんかつ！ おいしい揚げ物が大集合！

★12日(木) だんまりうさぎのかぼちゃパイ【だんまりうさぎとおしゃべりうさぎ】作：安房直子

だんまりうさぎはとれたてのかぼちゃで、パンプキンパイを作ります。

★13日(金)チキンクリームシチュー【給食番長】作：よしながこうたく

調理員さんにかわって給食を作る「給食番長」…はたしてうまくいくのか！？